

特別支援学級の授業づくりに役立つHP資料を作成しました！

特別支援教育セクションでは、昨年度から『特別支援学級の授業づくりを支える教育センターにおける支援の在り方』というテーマで研究に取り組んでいます。その成果物として、ホームページ資料を作成しました。「子どもの実態に合った」特別支援学級の魅力的な授業づくりのお役に立てることと思います。ホームページ「特別支援教育のページ」よりダウンロードできます。ぜひご活用ください。

Go!Go! 授業づくりシート 各教科用 記入例 (特長 OS 知的・算数・一人在籍)

(教科名)	算数	(領域・単元名)	A 数と計算
-------	----	----------	--------

【① 指導内容】
 教科書：さんすう少女会 P17 「大きな数のかきかた」
 ・十進法位取り記数法
 ・21 以上の数の大きさや読み書き

【② 児童生徒の実態】
 これまでの数
 ・知覚障がい特別支援学校小学部3段階
 算・領域に関する
 ・20までの数で、数詞を覚え、数数を数え数を書き表す
 ・10の倍数を考える時、律を使って考えること
 ・20までの数で数書だけで大小を比較する時、
 ・10のまとまりを作って数えることまで学習している

【③ 単元(題材)のねらい(知・思・学)の観点と
 ねらい
 ・2位数は、10のまとまりと増減という考え方を
 (知・数)
 ・10のまとまりを認識しながら、数の数え方と表し方を考えとらえる。(思考力)
 ・数を数えたり数書で表したりすることに慣れる。身近なものを数えたり数書で表したり
 して(学)

【手立て】
 ・操作しながら考えるために位取り棒と数直線アプロックを使用する。
 ・絵を使いながら構造的な作業で順序立てて絵を書く。

Go!Go!授業づくりシート
 特別支援学級の授業づくりで大切にしたいポイントを意識し
 考えを整理しながら授業の計画を立てることのできるシートです。
 「各教科」「各教科等を合わせた指導」「自立活動」の 3種類。
 記入のポイント、授業例付き！

算数・数学 小学部3段階 A数と計算 (一部抜粋)	
学習指導要領の主な内容	☆本の解説から抜粋した各題材の指導内容
小学部 3段階	小学部 3段階
ア 100までの数え方の表し方	☆本の解説から抜粋した各題材の指導内容
(ア)知識及び技能 ① 20までの数について、数詞を覚えたり個数を数えたり書き表したりし、数の大小を比べたりすること。 ② 100までの数について、数詞を覚えたり個数を数えたり書き表したりし、数の系列を理解したりすること。 ③ 数える対象を2ずつや3ずつのまとまりで数えること。 ④ 数を10のまとまりと比べて数えたり10のまとまりと比べて数に分けて数えたり書き表したりすること。 ⑤ 具体物を分けたり分けたりすること。	【20までの数】 ○11～20までの数え方 (P5) ○10のまとまりと、「そのほかにあといくつ」と分けること (P6) ○「じゅう (いくつ) (20の場合は「にじゅう (いくつ))」という名称 (P7) ○バラバラな具体物を「10と残りのいくつ」に分ける →「じゅう (いくつ) 個」「にじゅう (P8, 9) 個」 ○大小比較 ・具体物・半具体物を一対一に対応させて ・「10といくつ」の「いくつ」の部分と比べる (P10, 11) ・ドットのあるカードで (P12) ・具体物で2位数と1位数を比べる (P13) ・2つの数を比較して、大きいほうの数を選ぶこと (P14, 15)

ほっぷすてつぷ 各教科の段階表 (算数・数学、生活、国語)

知的障がいのある児童生徒に対する教育を行う特別支援学校の各教科の目標と内容について、系統性を踏まえて把握し、日々の記録や評価につなげることができるように考えて作成しました。目標設定の時にも役立ちます。算数・数学の段階表では、学習指導要領の各段階に合わせて、☆本の解説から抜粋した各題材の指導内容を載せています。

子供・先生・家庭・地域
**ただ学校のお役に立ちたい、
 それだけで研究やっています！**
 浜田教育センター
 研究・研修スタッフ/教育相談スタッフ

今年の浜セの研究も、 けっこう、ええよ!!

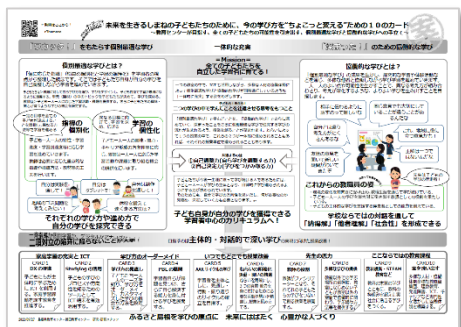
詳しく知りたい?
 じゃあ、センターの教育
 研究発表会のライブ配信
 があるじゃん!

島根県教育センター浜田教育センターの今年度の研究についてお知らせします。

研究・研修スタッフがR3より研究をおこなっている「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に関する一考察」は今年度でまとめの時期となりました。また、教育相談スタッフの共同研究は、今年度より「学校現場を支える教育センターの役割～オンラインを活用したコンサルテーション」に取り組んでいます。2つの研究が先生方・子供たちにとってよりよい情報となることを目指しています。

研究・研修スタッフ「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に関する一考察」

今年度は、学校でどのように「個別最適な学び」を捉えるかを、出前講座や各地区の研修でもお話しする機会をいただきました。そこでの意見を参考にして研究を進め、具体的に知りたいことを1枚のリーフレットにまとめました。(3月末には各校に配付予定です) →



教育相談スタッフ「学校現場を支える教育センターの役割～オンラインを活用したコンサルテーション」

「コンサルテーションって、遠いセンターに行かなきゃできないの?」
 いいえ、できます、叶えます! 学校の不安を解消し、オーダーメイドの相談に応えることができるよう、研究を進めています。今年度は広島県にある「不登校支援センター“スクールS”」等にも視察に行っています。

